

③ 話し言葉風なの

引田

①

この本は、プロ野球のイチローが、少
 年のお話を。イチロー選手は、二年生の
 おしながなげる3号の大きなソフトボールを、
 ぶっ飛ばしてミットに投げこみました。ファ
 ャンは、思わず手をミットからたしてぶ
 こみだほてしたか手のひらはみるみるうら
 に赤くなていったそうです。
 ぼくも、今、野球ををしています。ぼくは、
 4年生だけ、二年生の時のイチローのよ
 うな強いかたは、まだもっていないな。と
 思いました。こんな力強いピッチングをするイ
 チローは、毎日たくさん練習したんだろうな
 と思います。ぼくは、二年生から野球をばいめま
 した。土日に練習とお母さんやお父さんに練習
 に来てもらって練習します。お母さんは、お父さん

とともい話を書いたらね



②

ニイナリ行の字はいいよ。

これはいい話だね

はるよしの球をうけると手がぴりぴりしびれるよ、と聞いていました。

ぼくも、練習を毎日することだ、かたがたしづつ強くなっているのかな、と思います。

これからもうもっとかべあてをして、イチに選
手みたい強い球がなげられるようになりた
いです。